



平成23年1月18日

原子力安全対策課

担当者 田代

内線 1880 直通 0952-25-7081

E-mail: [genshiryokuanzentaisaku@pref.saga.lg.jp](mailto:genshiryokuanzentaisaku@pref.saga.lg.jp)

玄海原子力発電所3号機の定期検査において、漏えいのあった燃料集合体1体が特定されました

平成22年12月10日、九州電力から、「玄海原子力発電所3号機では、安全性に影響はないが、1次冷却材中のよう素濃度がこれまでの測定値に比べ若干上昇していることから、第13回定期検査を前倒しして実施し、燃料集合体全数の調査を行うこととした」との連絡がありました。

(平成22年12月10日お知らせ済み、環境への影響なし)

その後、本日、九州電力から以下のとおり連絡がありましたのでお知らせします。

#### 【九州電力からの連絡内容】

- 燃料集合体全数193体（うちウラン燃料177体、MOX燃料16体）について、漏えい燃料を特定する検査を実施した結果、ウラン燃料集合体1体に漏えいが認められた
- 1次冷却材中のよう素濃度が増加した原因は、この燃料集合体からの漏えいによるものと推定される
- この燃料集合体については、超音波及びファイバースコープ等による詳細調査を実施する
- 本事象による環境への放射能の影響はなかった